

ソフトウェア概論 A/B

-- 模擬試験を行う / 落穂拾い(2) --

数学科 栗野 俊一 / 渡辺 俊一

2020/01/10 ソフトウェア概

伝言

私語は慎むように !!

- 出席パスワード : 20200110
- 色々なお知らせについて
 - 栗野の Web Page に注意する事
<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>
- VNC Server Address : VNCSERVER
 - Password : VNCPASS
- 廊下側の一列は遅刻者専用です(早く来た人は座らない)
- 講義開始前に済ませておく事
 - PC の電源を入れておく
 - ネットワークに接続しておく
 - 今日の資料に目を通しておく
- 講義前の注意
 - 講義前は、栗野は準備で忙しいので TA を捕まえてください
- やる気のある方へ

今後の予定

□ 今後の予定(後ろから)

○ 2020/01/24 (講義最終日)

▶ 試験を行う

○ 2020/01/17 (来週)

▶ 休講 (講義はない)

▶ 追加説明 : 3 限 (13:20-15:00) S-1313 (数学科演習室)

○ 2020/01/10 (本日/講義最終日前)

▶ 模擬試験を行う / 落穂拾い(2)

前回(2019/12/27)の内容

□ 前回(2019/12/27)の内容

- 構造体のポインターアクセス: 構造体へのポインタ値を利用して、その構造体の要素を参照する場合の表記
 - ▷ $(*p).x \Leftrightarrow p \rightarrow x$
- 動的データ型
 - ▷ 不特定多数の要素からなるデータ(を保存する領域)の扱い
 - ▷ データのサイズが変更されたら、それに応じて必要な領域を追加する

本日(2020/01/10)の予定

- 本日(2020/01/10)の予定
 - 模擬試験を行う / 落穂拾い(2)
- 本日の目標
 - 演習
 - ▷ 課題の提出

今週 (2020/01/10) の課題

□ 今週 (2020/01/10) の課題

- 模擬試験の結果を提出する

- ▶ 複数ファイルの提出になるので、注意

□ ※

- ファイル形式は、いずれもテキストファイル(C 言語プログラムファイル)

先週 (2019/12/27) の課題

□ 先週 (2019/12/27) の課題

○ 課題 20191227-01:

- ▶ ファイル名 : 20191227-1-XXXX.c (XXXX は学生番号)
- ▶ 内容 : ポインター演算子を利用して構造体进行操作

□ ※

- ファイル形式は、いずれもテキストファイル(C 言語プログラムファイル)

次回(2020/01/24)の予定

□ 2020/01/24 (次回/講義最終日)

○ 試験を行います (試験時間は、90 分 ~)

▶ 試験開始 30 分後に出席を取ります

○ 時間内に結果を CST Portal に提出してください

▶ ギリギリに提出しようとするサーバーが対応できない可能性あり

□ 試験の形式

○ ファイルに入った問題をダウンロード

▶ ファイル内に個々に問題が入っているので、それを見て解く

▶ 問題は、各自異なる(ので答も異なる) / 回答は、ファイルの形で、ポータルに upload する

○ 持ち込み : Note-PC を含め、何んでも可 (もう一台の PC / 本 / ノート..)

○ 禁止事項

▶ 音を出しては駄目 (会話不可 / 携帯電話不可 / チャット可) / 物の貸し借りは駄目

□ 質問

○ 問題が「変」と思ったら、手を挙げてください

試験の開始

□ 試験の開始手順

- 問題ファイル (20200124-QQQQ.zip) を Web よりダウンロード
 - ▶ QQQQ は自分の学籍番号 (今回は 20200110-9999.zip)
- 問題ファイルを展開 (展開先はどこでも OK)
- question フォルダに回答/問題ファイルがある
 - ▶ 解答ファイル : QQQQ-a.txt
 - ▶ 問題ファイル : q で始まるファイル(色々ある)
- q.txt をサクラエディタで開いて読む
 - ▶ 問題の詳しい内容は、更に別のファイルに書いてある
 - ▶ それぞれの問題を解き、解答する

解答の提出

□ 問題の解答の提出形式は次の二通り

○ q.00 ~ q.07, q.15 ~ q.19 の解答：一問毎にそれぞれ一ファイルを解答として提出

▶ それぞれ、QQQQ-a00.c ~ QQQQ-a07.c, QQQQ-a15.c ~ QQQQ-a19.c として提出

○ それ以外 (q.10,12,14) の解答：QQQQ-a.txt にまとめて書きこむ

▶ QQQQ-a.txt に答を記入し、提出

▶ 基本は PC の表示をコピー・ペーストして欲しい

▶ 英数字や、半角で入力できる記号は、半角で入力する

▶ 逆に半角カナは利用しない

○ 最大 14 個のファイルを CST Portal に提出する

▶ できた分だけ提出すればよい(提出されている分だけ採点対象になる)

▶ QQQQ-a.txt も解けた答だけ記入すればよい(全て記入しなくてもよい)

○ 時間内に提出しないと提出できなくなる !!

□ 試験の出欠：次の何れかで出席扱いになる

○ 試験開始 30 分に出席カードを配布するので、それに記入・提出する

○ CST Portal に、一つでもファイルが提出できている

模擬試験と本番の違い

項目	模擬テスト	本番
開始時間	既に参照可能	試験開始後
提出期間	時間内 (後に翌週まで延長)	時間内 (時間切れ)
問題	全員共通	各人異
問題ファイル QQQQ-a.txt	20200110-9999.zip 9999-a.txt の名前を変更	20200124-QQQQ.zip
会話	可能 (おおいに相談しよう)	不可 (無言で)
質問	可能 (相談する最後の機会)	不可 (問題の不備)
PC 対応	可能 (相談する最後の機会)	不可 (一切)
answer	ある (解答案)	な

本日の目標

□ 本日の目標

○ 本番の試験に備える

- ▶ 環境は大丈夫か？ (Note-PC / Soft / Network ..)
- ▶ 課題は解けるか？ (模擬試験の問題 / 過去の課題 ..)

○ PC の「ヘルス証明」

- ▶ トラブルが解っている人：申し出る / 今日の午後に解決できれば..
- ▶ トラブルのない人：課題を提出する / 今週迄は「健康だった」という事

○ 「ヘルス証明」ができていない人は、来週トラブルがあっても配慮する

- ▶ 上記の両方ができていない人は、来週、PCトラブルがあっても配慮しない
- ▶ cf. ド=モルガン

○ ポイント

- ▶ 「資料を見ながら、作業ができる」ようにする事

□ 試験日について

○ 体の容態が悪いならば、無理せず、メールして休む

- ▶ 試験日は、相談して、翌週以降にやりましょう..

落穂拾い (2)

- 落穂拾い (2) : <*1> は試験範囲 / <*2> は範囲外だが問題の中で現れる
 - 配列の初期化 <*1>
 - ▷ 初期化の時だけ、配列の要素をまとめて設定可能
 - 多次元配列 <*1>
 - ▷ 配列の配列としての多次元配列
 - 論理演算 <*1>
 - ▷ 論理式と条件判定
 - エラー処理 <*2>
 - ▷ 標準エラーと exit
 - 共用体
 - ▷ union
 - 動的なデータ構造
 - ▷ 整数型 queue の実装